

【ビルマ国内】

- ・ 国連のナンビア特別顧問が11日からビルマを訪問中。これまでに外相や民主化運動指導者アウンサンスーチー氏と会談した。ナンビア氏は昨年11月、アウンサンスーチー氏が自宅軟禁から解放された後にもビルマを訪れており、今回の訪問は二度目。新政府が発足してから初の訪問となるため、人権団体などは、ビルマ政府が自らの信用性を高めるために訪問を利用する恐れがあると批判している。(12日 DPA ほか)

【国際関係】

- ・ ビルマ政府が2014年にASEAN議長国を務める意向を示していることについて、7～8日に開かれたASEAN首脳会議では就任を認めるかどうかの結論は出なかった。(8日バンコク・ポストほか)
- ・ 在日ビルマ人約90人が1日、東日本大震災で被災した宮城県石巻市と多賀城市で泥かきや清掃、炊き出しを行った。また在日ビルマ人が作る「ビルマ民主化ネットワーク(NDB)」は12日、集めた寄付金146万円を日本赤十字社に手渡した。(13日ビルマ市民フォーラム)

【政府開発援助(ODA)】

- ・ 新たな発表はなし。

【注目アイテム】

- ・ 英国ビルマ・キャンペーンが報告書を発表(4日)。シャン州では3月に国軍が北部シャン州軍との停戦を破棄して以来、戦闘が続く。民間人も武力攻撃や深刻な人権侵害の対象となり、数千人が家を追われた。  
<http://www.burmacampaign.org.uk/index.php/news-and-reports/burma-briefing/title/crisis-in-shan-state>
- ・ カレン人権グループ(KHRG)が報告書を発表(12日)。カレン州パウン地区北部で、国軍とカレン民族武装勢力との間で続く戦闘の影響で深刻な食料不足が起きる恐れを指摘。  
<http://www.khrg.org/khrg2011/khrg1101.html>
- ・ ビルマ民主の声(DVB)が、有罪判決を受けて収容されているDVB所属の映像記者(VJ)17人の解放を求めるキャンペーンを開始。キャンペーンサイトには17人のプロフィールなど。  
<http://www.freeburmavj.org>
- ・ 国連事務総長が、子どもと武力紛争に関する年次報告書を公表(11日)。紛争で子ども兵士を使うなどする武装勢力のリストには、ビルマ国軍のほか民主カイン仏教徒軍(DKBA)などの少数民族武装勢力の名も。  
<http://www.un.org/children/conflict/english>

【イベント情報】( [ ] 内は主催者。共催等は省略)

- ・ [ビルマ民主化同盟(LDB)] 「第20回ビルマ水かけ祭 ダジャン」20店舗が出店予定、入場無料(日比谷公園小音楽堂、15日10時半～17時)
- ・ [ビルマ民主化ネットワーク日本(NDB)] 「1990年国民民主連盟(NLD)総選挙勝利記念デモ～ビルマ新内閣発足に対する抗議行動」(外務省前、27日15～16時)、「ディペイン虐殺事件から8年～全ての政治囚の釈放を求める抗議行動」(品川・在日ビルマ大使館前、30日15～17時)
- ・ [国民民主連盟(解放地域)日本支部 <http://www7b.biglobe.ne.jp/~htunktt>] 「1990年国民民主連盟(NLD)総選挙勝利21周年記念セレモニー」(南大塚第一ホール、29日9～12時)
- ・ [ビルマ民主化支援会(SCDB) <http://www.scdb.org>] ドキュメンタリー『ピュア 希望の鐘』上映・講演会  
講師: ココラットさん(ビルマ難民) (名古屋・伏見ライブプラザ12F、6月11日18時半～20時)

もっと詳しい情報・お問い合わせは  
ビルマ情報ネットワーク <http://www.burmainfo.org>